



平成28年8月26日

北九州市環境局環境国際戦略課
アジア低炭素化センター

インドネシアとフィリピンで環境ビジネス案件を支援します!

～JICA の各プロジェクトに採択～

アジア低炭素化センターでは、平成22年6月の設立以来、市内企業等の海外展開を積極的に支援しています。

このたびインドネシアとフィリピンの2都市において、新たに環境ビジネス案件の支援を行うことが決まりましたのでお知らせします。

これらの支援を通じて、アジア各都市の環境問題の解決に貢献するとともに、本市内企業等の海外ビジネス展開を加速します。さらには、本市とアジア各都市とのさらなる連携強化につなげていきます。

1 スラバヤ市における飲料水供給改善事業にかかる案件化調査〔インドネシア:別紙1〕

スラバヤ市において、上水道施設整備の遅れている未給水地区を主な対象として、日本で実績のある濾過膜装置を用いて高品質かつ安価な飲料水を生産し、共同水栓による飲料水の供給やガロン水として販売する事業の実施可能性を調査します。

2 ダバオ市における廃棄物管理向上支援プロジェクト〔フィリピン:別紙2〕

ごみの処分場が逼迫しているダバオ市において、ごみの分別指導や水切り運動などの教育や生ごみのコンポスト化などを通して、ダバオ市が自発的にごみの減量化が出来るよう人材の育成を行うとともに、廃棄物発電施設の導入を目指します。

【お問い合わせ先】

北九州市環境局環境国際戦略課
アジア低炭素化センター(TEL:093-662-4020)
担当課長:本島、担当係長:高塚